

山岳部 すっかり冬の装いの札幌岳を登ってきました。

(10月30日(日))

1年部員1名、2年部員2名、顧問2名ですっかり冬の装いの札幌岳を登ってきました。紅葉を期待し豊平峡ダム周辺の散策も当初は計画に組み入れていました。小樽から朝里あたりの紅葉は見事でしたが、定山溪に近づくにつれすっかり冬景色。初冬の白と黒のコントラストを楽しむ山行になりました。趣あるカラマツ林を経て雪の被った冷水沢を右へ左へと渡りながら進みました。急坂を前に小屋で軽アゲンを装備。上がるにつれ気温は下がるものの風は思ったほど強くなく快調に登り山頂到着。山頂は厚い雲に覆われ周りの眺望は得られなかったのは残念でしたが、足場の悪い登山道を慣れない軽アゲンで登る山行は部員には良い経験となりました。下山後、小金湯温泉で冷え切った体を芯から温めて小樽へ帰りました。



出発前の記念写真



趣あるカラマツ林



滑らぬように慎重に



雪を踏みしめながら登ります



冷水小屋で軽アゲンを装備



札幌岳山頂に到着



風を避け立ったまま昼食休憩